

※記載例

○実習② 事前準備シート

グループ番号・発表順	○グループ	○番目
受講生番号	1 2 3 4 5 6	
受講生氏名	愛知	花子

*このシートは、実習受入事業所との事前打ち合わせ、またはオリエンテーション時に活用するものです。また、**実務研修3日目のグループワークで使用しますので、コピーを1部グループ担当講師に提出してください。**前期（特に6章から8章）で学んだことを踏まえて、目標を記入してください。

○見学実習の目標（実習生として事前に考え、受け入れ事業所に伝えたいこと）

実習場面	具体的に学びたいこと、目標（可能な範囲で希望・要望したいこと）
インテーク	相談内容を的確に捉えるための質問の仕方や、制度やサービスの分かりやすい伝え方を学びたいです。
アセスメント	利用者のニーズの把握だけでなく、本人とその環境に着目し、ニーズ解決に向けた情報収集や面接技法を学びたいです。
ケアプラン作成	利用者本位の目標設定やサービス選択をするための注意点を学びたいです。
サービス担当者会議	参加メンバーの選択や事前の準備、さまざまな職種からバランスよく意見を聞いてどのようにまとめていくのかを学びたいです。
モニタリング	どのように進行していくのか、サービス実施の評価について意見が分かれたときにどうまとめて行くのか学びたいです。
給付管理業務	できれば、新規の利用者さんのモニタリングに同行したいです。

*介護の必要な高齢者の多様な生活状況を知るとともに、ケアマネジャーのケアマネジメントプロセスにおける支援の実際と必要な業務の見学と説明を受けます。

後期の講義・演習では、**A 脳血管疾患のある方のケアマネジメント、B 認知症のある方及び家族等を支えるケアマネジメント、C 大腿骨頸部骨折のある方のケアマネジメント、D 心疾患のある方のケアマネジメント、E 誤嚥性肺炎の予防のケアマネジメント、F 看取りに関する事例、G 地域共生社会の実現に向け他法他制度の活用が必要な事例のケアマネジメント**について学びますので、受入事業所の可能な範囲内で複数の事例を見学できると効果的です。

○自己紹介

*例) これまでの実務経験や職歴、保持資格、学歴、実習受け入れ事業所に事前に伝えておくと、効果的な実習になると考えられることなど。

(障がいや病気など、配慮が必要なことがあれば、口頭などでお伝えください。秘密にしたい情報などは、記載する必要はありません。)

現職: デイサービス生活相談員

資格: 介護福祉士

私は、介護の仕事を始めて○年目になります。今までの現場での体験から感じることは、介護保険制度が利用者から見て、まだ分かりにくいのではないかとことです。分かりやすい制度は、利用者の安心につながります。介護を受けながらの生活で安心できるということは必要不可欠です。介護支援専門員実務研修においては、どのような方にも分かりやすい説明が出来るような対人援助職としての技術習得に努めています。今回の見学実習においても同様にテーマを掲げ、かつ相手の立場に立ったケアマネジメントの実践ができるようにしっかりと学んでいきたいと考えています。